

ソーシャルワーク論

[講義] 第2学年～第3学年 後期 選択 2単位

《担当者名》○橋本 菊次郎 (看護福祉学部 hashimoto-kiku@hoku-iryo-u.ac.jp) 高橋 亮 (看護福祉学部)

【概要】

この講義では、ソーシャルワークの基盤と専門職としてのあり方について、以下の点を中心に学ぶ。

社会福祉士 (総合的かつ包括的な援助及び地域福祉の基盤整備と開発含む) および精神保健福祉士の意義と役割について学ぶ。

相談援助の概念と理念について学ぶ。

相談援助における権利擁護の意義と範囲について学ぶ。

相談援助に係る専門職の概念と範囲及び専門職倫理について学ぶ。

総合かつ包括的な援助と多職種連携に意義と内容について学ぶ。

【学修目標】

社会福祉専門職の意義と役割について具体的に説明できる。

権利擁護の意義と範囲について具体的な問題点を列挙し説明ができる。

専門職倫理にもとづく判断や行動のありかたについて説明ができる。

相談援助の概念と範囲、理念について具体的に考えることができる。

包括的援助のための多職種連携について具体的に説明ができる。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部 (研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【ディプロマポリシー (学位授与方針) との関連】

DP3. データサイエンティストとして、社会の変化に関心を持ち、人々の新たなニーズに創造的に対応できるように生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

DP5. 複雑化する医療・保健・看護・福祉・心理の現場での医療専門職とのコミュニケーションを通して多職種で協働し、データサイエンティストとしての専門性を発揮する姿勢を身につけている。

【実務経験】

橋本菊次郎 (精神保健福祉士)

【実務経験を活かした教育内容】

ソーシャルワーカーの価値や倫理を基盤とした、ソーシャルワークの展開の在り方に関する基礎知識を講義する。